

内閣府主催の大規模地震時医療活動訓練に参加しました

2022年10月1日（土）、内閣府が主催する「令和4年度大規模地震時医療活動訓練」に当院のDMA T隊員8名が参加しました。訓練は、最大震度7の南海トラフ地震を想定し、国、地方公共団体、災害拠点病院等が連携して、大規模地震時医療活動組織体制の機能と実効性の検証及び防災関係機関の相互協力の円滑化を目的に実施されました。訓練は当院を始めとする愛知県内の災害拠点病院、名古屋空港、愛知県庁など複数の会場で実施され、県内外から多数の医療スタッフが参集し、開催されました。

愛知県地域保健医療活動計画では、県内で大規模災害が発生し、患者の救急搬送・ライフライン・物資の支援ニーズが生じた際には、県庁にDMA T調整本部が設置され、県内の医療圏毎にDMA T活動拠点本部が設置されることになっています。東三河南部・北部医療圏においては当院にDMA T活動拠点本部が設置されることとなっており、大規模災害発生時には、当院を拠点として東三河地域の病院に対する支援や各種医療活動が展開されます。

同訓練は、そのような計画に基づき、当院に県内外から多数の支援DMA Tが参集し、DMA T活動拠点本部の設置と運営、東三河地域における被害状況の把握や病院支援、入院患者や傷病者の転院搬送調整等が実施されました。

午前10時過ぎ、当院2階に東三河南部・北部医療圏のDMA T活動拠点本部が設置され、当院医師の鈴木健本部長による指揮の下、夕方まで多数のDMA T隊員が真剣な眼差しで訓練に臨みました。

愛知県東三河南部・北部医療圏の災害拠点病院として、また、DMA T活動拠点本部が設置される当地域の中核病院として、当院DMA Tは今後も各種の訓練や研修に積極的に参加し、来る大規模災害等に備えていきます。



被害状況全体像(報道ベース)★

《震度》

- 最大震度7: 下記以外
- 最大震度6強: 一宮市、瀬戸市、豊田市、豊明市、みよし市、長久手市、尾張旭市、岩倉市、日進市、北名古屋、蟹江町、東郷町
- 最大震度6弱: 春日井市、犬山市、江南市、小牧市、大口町、設楽町、東栄町
- 最大震度5強: 豊根村

《津波被害地域》

- 大津波警報発令地域: 下記市町村沿岸部
 - 名古屋市、豊橋市、半田市、津島市、碧南市、刈谷市、西尾市、蒲郡市、常滑市、東海市、知多市、高浜市、田原市、弥富市、あま市、蟹江町、飛島村、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
- 津波到着地域: 県内全沿岸部

《ライフライン》

- 電気: 県内約90%停電
- 上水道: 県内約80~90%断水
- 通信: 県内全域 固定電話・携帯電話不通、インターネット回線不通

